



2019年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2018年8月10日

上場会社名 三菱食品 株式会社
 コード番号 7451 URL <https://www.mitsubishi-shokuhin.com>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 森山 透
 問合せ先責任者 (役職名) IR室長 (氏名) 松原 孝彦

TEL 03-3767-5204

四半期報告書提出予定日 2018年8月14日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2019年3月期第1四半期の連結業績(2018年4月1日～2018年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期第1四半期	643,041	5.0	3,189	14.5	3,907	22.8	2,575	20.0
2018年3月期第1四半期	612,253	4.2	2,785	15.0	3,182	12.9	2,145	7.8

(注) 包括利益 2019年3月期第1四半期 4,309百万円 (29.2%) 2018年3月期第1四半期 3,334百万円 (88.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年3月期第1四半期	45.07	
2018年3月期第1四半期	37.55	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2019年3月期第1四半期	720,581	170,572	23.7	2,983.98
2018年3月期	693,257	167,691	24.2	2,933.66

(参考) 自己資本 2019年3月期第1四半期 170,497百万円 2018年3月期 167,622百万円

(注) 「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、前連結会計年度に係る数値については、当該会計基準等を遡って適用した後の数値となっております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年3月期		25.00		25.00	50.00
2019年3月期					
2019年3月期(予想)		25.00		25.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2019年3月期の連結業績予想(2018年4月1日～2019年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	2,550,000	1.5	17,400	4.2	18,500	2.7	11,500	6.5
								201.27

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2019年3月期1Q	58,125,490 株	2018年3月期	58,125,490 株
期末自己株式数	2019年3月期1Q	987,804 株	2018年3月期	987,726 株
期中平均株式数(四半期累計)	2019年3月期1Q	57,137,706 株	2018年3月期1Q	57,137,938 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

(日付の表示方法の変更)

「2019年3月期 第1四半期決算短信」より日付の表示方法を和暦表示から西暦表示に変更しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(追加情報)	7
(セグメント情報等)	7
3. 補足情報	9
(1) 品種別売上高明細表	9
(2) 業態別売上高明細表	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間(2018年4月1日～6月30日)におきましては、これまで進めてきた機能強化や新たな事業領域の拡大に向けた施策を定着させ発展させることで、卸事業を核としながらも、最適な事業ポートフォリオを形成し収益の拡大を図っております。本年4月には、基盤である卸事業を更に強固なものにするため、当社の100%子会社6社を統合し、一層のスピードと一体感を持った顧客対応を進めております。

また、新たな事業領域を深耕するため「ブランド戦略本部」、「トレーディング本部」を新設し、ディストリビューター事業や自社開発商品の更なる拡販の推進、及びトレーディング事業を強化しております。

加えて、物流費の上昇に対応するため、拠点再編や省人化等による効率化を継続するとともに、製配販での取組みによる物流費の削減を推進し、業績の向上を目指しております。

当第1四半期連結累計期間の売上高は6,430億41百万円(前年同期比5.0%増加)、営業利益は売上高増加に伴う売上総利益の増加等により31億89百万円(前年同期比14.5%増加)、経常利益は39億7百万円(前年同期比22.8%増加)、親会社株主に帰属する四半期純利益は25億75百万円(前年同期比20.0%増加)となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

なお、当第1四半期連結会計期間より、報告セグメントの利益又は損失の算定方法を変更しており、以下の前年同期間との比較については、前年同期間の数値を変更後の利益又は損失の算定方法により組替えた数値で比較しております。報告セグメントの算定方法の変更の詳細につきましては「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(セグメント情報等)セグメント情報」の「3. 報告セグメントの変更等に関する事項」をご覧ください。

①加工食品事業

売上高は、コンビニエンスストア、ドラッグストア等との取引が伸長したことや、飲料類等が堅調に推移したこと等から、増加いたしました。利益面につきましては、売上高増加による売上総利益の増加等により、前年同期を上回りました。

以上の結果、売上高は1,957億87百万円(前年同期比4.9%増加)、営業利益は4億89百万円(前年同期比29.2%増加)となりました。

②低温食品事業

売上高は、コンビニエンスストア、ドラッグストア等との取引が堅調に推移したことや、市販用冷凍食品、業務用冷凍食品等が好調であったこと等から、増加いたしました。利益面につきましては、物流コストの増加等の影響により、前年同期を下回る結果となりました。

以上の結果、売上高は2,565億60百万円(前年同期比4.7%増加)、営業利益は20億79百万円(前年同期比8.2%減少)となりました。

③酒類事業

売上高は、卸売、コンビニエンスストア等との取引が伸長したことにより増加いたしました。利益面につきましては、売上高増加による売上総利益の増加等により、前年同期を上回りました。

以上の結果、売上高は1,159億11百万円(前年同期比7.8%増加)、営業利益は2億90百万円(前年同期より4億71百万円の改善)となりました。

④菓子事業

売上高は、コンビニエンスストア等との取引が伸長したことや、スナック菓子等が好調であったこと等により増加いたしました。利益面につきましては、販管費の削減を進めたこと等により、前年同期を上回りました。

以上の結果、売上高は742億10百万円(前年同期比1.9%増加)、営業利益は5億17百万円(前年同期比5.7%増加)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の財政状態は、前連結会計年度末と比較して総資産が273億23百万円増加、負債が244億42百万円増加し、純資産が28億81百万円増加いたしました。

総資産及び負債の増加の主な要因は季節変動によるものであり、総資産においては「受取手形及び売掛金」が173億98百万円増加し、負債においては「支払手形及び買掛金」が301億10百万円増加、「未払金」が35億42百万円減少いたしました。

なお、「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」（企業会計基準第28号 平成30年2月16日）等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、財政状態については遡及処理後の前連結会計年度末の数値で比較を行っております。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2018年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,492	296
受取手形及び売掛金	330,660	348,059
商品及び製品	64,843	69,245
原材料及び貯蔵品	2,374	698
短期貸付金	99,100	104,043
その他	59,806	61,726
貸倒引当金	△258	△259
流動資産合計	559,019	583,809
固定資産		
有形固定資産	67,996	67,778
無形固定資産		
のれん	2,537	2,461
その他	14,617	14,960
無形固定資産合計	17,154	17,422
投資その他の資産		
投資有価証券	26,238	29,086
その他	22,869	22,505
貸倒引当金	△21	△21
投資その他の資産合計	49,086	51,571
固定資産合計	134,237	136,772
資産合計	693,257	720,581
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	444,028	474,138
引当金	2,247	77
その他	57,882	53,450
流動負債合計	504,158	527,666
固定負債		
役員退職慰労引当金	1	2
退職給付に係る負債	11,317	11,311
その他	10,088	11,027
固定負債合計	21,407	22,341
負債合計	525,565	550,008
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,630	10,630
資本剰余金	33,387	33,387
利益剰余金	118,249	119,395
自己株式	△2,558	△2,558
株主資本合計	159,708	160,855
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	8,072	9,803
繰延ヘッジ損益	△0	0
為替換算調整勘定	△48	△84
退職給付に係る調整累計額	△109	△76
その他の包括利益累計額合計	7,913	9,642
非支配株主持分	68	75
純資産合計	167,691	170,572
負債純資産合計	693,257	720,581

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)
売上高	612,253	643,041
売上原価	570,426	599,176
売上総利益	41,826	43,864
販売費及び一般管理費	39,041	40,675
営業利益	2,785	3,189
営業外収益		
受取利息	13	14
受取配当金	269	240
不動産賃貸料	308	309
その他	228	585
営業外収益合計	820	1,150
営業外費用		
支払利息	33	27
不動産賃貸費用	270	287
その他	118	117
営業外費用合計	422	432
経常利益	3,182	3,907
特別利益		
投資有価証券売却益	20	6
特別利益合計	20	6
特別損失		
減損損失	18	315
投資有価証券売却損	0	—
その他	4	—
特別損失合計	23	315
税金等調整前四半期純利益	3,179	3,598
法人税、住民税及び事業税	208	135
法人税等調整額	822	881
法人税等合計	1,031	1,017
四半期純利益	2,148	2,581
非支配株主に帰属する四半期純利益	2	6
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,145	2,575

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)
四半期純利益	2,148	2,581
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,162	1,731
繰延ヘッジ損益	△0	0
為替換算調整勘定	△2	△0
退職給付に係る調整額	26	32
持分法適用会社に対する持分相当額	0	△35
その他の包括利益合計	1,186	1,728
四半期包括利益	3,334	4,309
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,331	4,303
非支配株主に係る四半期包括利益	2	6

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自2017年4月1日至2017年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注)	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	加工食品 事業	低温食品 事業	酒類事業	菓子事業	計			
売上高								
外部顧客への売上高	186,566	244,935	107,481	72,825	611,808	445	—	612,253
セグメント間の内部売上 高又は振替高	103	0	0	1	106	2,377	△2,483	—
計	186,669	244,935	107,481	72,827	611,914	2,822	△2,483	612,253
セグメント利益又は損失 (△)	379	2,264	△181	489	2,951	45	△212	2,785

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、物流事業等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

利益	金額
報告セグメント計	2,951
「その他」の区分の利益	45
のれんの償却額	△74
全社費用	△137
四半期連結損益計算書の営業利益	2,785

II 当第1四半期連結累計期間(自2018年4月1日至2018年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注)	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	加工食品 事業	低温食品 事業	酒類事業	菓子事業	計			
売上高								
外部顧客への売上高	195,787	256,560	115,911	74,210	642,470	571	—	643,041
セグメント間の内部売上 高又は振替高	126	—	1	1	129	2,433	△2,562	—
計	195,913	256,560	115,912	74,212	642,599	3,004	△2,562	643,041
セグメント利益	489	2,079	290	517	3,376	87	△274	3,189

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、物流事業等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

利益	金額
報告セグメント計	3,376
「その他」の区分の利益	87
のれんの償却額	△74
全社費用	△199
四半期連結損益計算書の営業利益	3,189

3. 報告セグメントの変更等に関する事項

当第1四半期連結会計期間より、海外事業を管轄する組織のセグメント見直しに伴い、従来「その他」に含まれていた国外子会社の取引を「加工食品事業」に変更しております。

また、主に当社の商品開発・トレーディング事業を育成・強化するべく組織変更を行ったことに伴い、共通コストの配賦方法を見直し、事業セグメントの利益又は損失の算定方法の変更を行っております。

なお、前第1四半期連結累計期間のセグメント情報については、変更後の利益又は損失の算定方法により作成したものを記載しております。

3. 補足情報

(1) 品種別売上高明細表

品種	前第1四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年6月30日)		当第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)		前連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)
缶詰・調味料類	66,880	10.9	68,815	10.7	277,821	11.1
麺・乾物類	37,699	6.2	38,717	6.0	158,149	6.3
嗜好品・飲料類	69,912	11.4	72,303	11.2	276,606	11.0
菓子類	74,393	12.1	74,801	11.6	299,463	11.9
冷凍食品類	122,366	20.0	130,238	20.3	508,967	20.2
チルド食品類	106,084	17.3	112,003	17.5	430,143	17.1
ビール類	55,678	9.1	61,101	9.5	226,417	9.0
その他酒類	48,183	7.9	50,918	7.9	200,322	8.0
その他	31,054	5.1	34,142	5.3	135,534	5.4
合計	612,253	100.0	643,041	100.0	2,513,427	100.0

(2) 業態別売上高明細表

業態	前第1四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年6月30日)		当第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)		前連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)
卸売	50,826	8.3	54,418	8.5	216,851	8.6
GMS	49,454	8.1	49,375	7.7	200,964	8.0
SM	220,708	36.1	222,804	34.6	887,151	35.3
CVS	197,363	32.2	210,165	32.7	812,399	32.3
ドラッグストア	26,596	4.4	30,205	4.7	110,307	4.4
ユーザー	14,880	2.4	15,852	2.5	63,346	2.5
その他直販 (直販計)	44,203 553,206	7.2 90.4	45,241 573,644	7.0 89.2	179,547 2,253,717	7.2 89.7
メーカー・他	8,220	1.3	14,979	2.3	42,858	1.7
合計	612,253	100.0	643,041	100.0	2,513,427	100.0

(注) 1. GMSはゼネラル・マーチャндаイズ・ストアの略で、総合スーパーであります。

2. SMはスーパーマーケットであります。

3. CVSはコンビニエンスストアであります。

4. ユーザーは外食・中食・給食等消費者へ直接飲食サービスを提供する事業者であります。